

BATJ Union News !

ロベルタ社長との直接協議実施

組織再編に伴うG32-33の希望退職募集及びG34の処遇に関してJLT代表のロベルタ社長と直接協議（会談）を実施しました。

記

■日時：2014年10月27日（月） 14:00-16:00

■場所：本社23F ボードルーム（JLT会議室）

■参加メンバー：

（会社側）ロベルタ社長・西田 HR 執行役員・黒川 HR グループ mg・谷口 HR エンプロイ mg
通訳 2名 計 6名

（労組側）木之下委員長・高島書記長・岡/遠藤/佐藤 3副委員長 計 5名

【議事内容】

① BATJ 労働組合の活動方針・趣旨を説明し、理解を得る。

② 直近の労使懸念事項について協議・要求する。

★組織再編に伴う希望退職募集及びG34 処遇について

- ・G32/33 希望退職募集による多くの不適用者発生の不手際について言及。
- ・労働組合としてG34 処遇（降格）に関する合理性に欠けた会社施策について反対を表明。
- ・地域集会での意見集約も含めG32/33 及びG34 毎に組合員の意見を共有。
- ・直近の会社施策における組合員の不信感拡散とモチベーション低下懸念を提言。

★降格対象者の面談について

- 個別面談の取り進め方について配慮不足及び説明不足については是正要求。
- 誠意を持って本人の理解を得られる面談を再度要求。

③ 今後の健全な労使関係について

★健全な労使関係/労使協議の重要性

- ・社内ラインコミュニケーションを確立させミスコミュニケーションを発生させないように要求。
- ・G34 処遇の事態再発抑止の為の労使協定書の締結を要求。
- ・協議会運営において事前協議のあり方について再協議を要求。

『組合員の皆様へ』

会社は今後もビジネス優先で多様な変革に伴い組織改編及び労働環境の見直しを企ててくる可能性は否めません。労組としては皆様の労働環境の確保・改善に向け継続的に労使協議に取り組んでいきます。ご理解・ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

2014 年度も終盤に差し掛かり来年度に向けて様々な思いの中、業務に当たられていると思います。皆様の心身が共に健全である事が一番重要です。充分にご留意の上、年度が無事に締め括りできるよう祈念しております。

BATJ 労働組合 中央執行部一同